



# Fukagawa Rotary Club

R I 第 2510 地区第 1 グループ 深川ロータリークラブ



## 新年恒例会

担当：親睦活動委員会

# 1月28日

(火)

NO. 3044 第 21 回例会

RI2510 地区

新年干支会員卓話 富永会員



新年干支会員卓話 中西会員



### 会長報告

飛弾野会長

この時期は特に RC 活動の動きがないので報告もありませんが、昨日札幌出張で車で走っていると車の前から何かコトコト音がする。帰りにコンビニに止まり確認してみるとフロント右タイヤのナットがないのを見つけました。札幌のイエローハットで見えていただいた所冬タイヤのナットは純正ではなく社外品で全部のタイヤのナットが緩んでいたようです。最近では日中と夜の寒暖差が大きく、道もびちゃびちゃ状態です。歩く時も車でも気をつけて行動していただきたいと思います。



### ハイライトよねやま



### 寄付金速報 下期普通寄付のお願い



12月までの寄付金は前年同期と比べて11.0%減(普通寄付金:0.7%減、特別寄付:14.2%減)、約1億370万円の減少となりました。前年比では減少していますが、今月は250万円の寄付を含む大口寄付が7件ありました。皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。1月9日に「2024年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしております。年初早々からご寄付のお願いとなりますが、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 例会案内 例会案内「1月～3月」

- 1月28日(火) 🌟 新年交礼会
- 2月 4日(火) 🌟 職業奉仕委員会担当例会
- 2月11日(火) 🌟 法廷休会
- 2月18日(火) 🌙 1日会長・幹事
- 2月25日(火) 🌟 ふれあい農園報告
- 3月 4日(火) 🌟 会員卓話
- 3月11日(火) 🌙 会員増強委員会担当例会

### 出席報告 1月21日例会

総会員数 30名 (出席免除者1名中0名出席)  
 欠席者数 11名 石川, 児島, 武田, 津田, 木村, 宮岸, 山脇, 佐々木, 成田(雅), 轡田, 樋口各会員  
 出席率 62.07%  
 前回メーキャップ 0名  
 前回修正出席率 72.41%

### 米山学友が日本で歩むキャリアを共有

11月30日、国際ロータリー第2580地区米山学友会が大正記念館にて、第2回目となる「キャリア共有交流会」を開催し、米山学友27人、米山奨学生16人を含む60人が参加しました。この交流会は、米山奨学生・学友たちが日本で就職や転職、起業といったキャリアの選択を行う際、同じ境遇にある米山学友たちが自らの経験を共有するという目的から、2023年12月に第1回目の交流会を開催。就職・転職・起業・資格取得などに重点を置き、参加者から好評を博しました。韓国、ベトナム、中国、カンボジアなどの学友たちがキャリア紹介を行ったほか、学友の発表後に「若い学友がどう日本社会へ溶け込むか」をテーマにグループディスカッションを実施。「日本社会に溶け込むには、まず自身の努力が不可欠」「周囲の社会・日本人を理解しようとする心構え、楽観的な気持ちが大切」など、さまざまな声が上がりました。

# 新年干支会員卓話

「酉」のことは、時刻の3時から夜1時までは、すいませぬ。めでたいうらま



富永会員  
本日卓話ということで先ずは干支の由来を調べてみました。歴注の多くは陰陽五行説という中国の思想や易から発生し月日に当てられるようになったものでその大きなものが干支です。干支は十干と十二支の組み合わせで十干はもととも十日を順に10日のまとまりで数えるための呼び名でありました。10日ごとに「一旬」が広く使われていました。古代中国では、万物はすべて陰と陽の2つの要素に分けられているとする陰陽説とすべて「木・火・土・金」と呼び、3つの旬(上旬・中旬・下旬)で1ヶ月になるため、「金・水」の五つの要素からなる「五行説」という思想がありました。これらを組み合わせ「陰陽五行説」といい、やがて陰陽五行説を「十干」に当てはめるようになりました。日本ではこの「陰」と「陽」を「兄(え)」と「弟(と)」に見立て「兄弟(えと)」と呼ぶようになりました。一方、十二支はもととも12ヶ月の順を表す呼び名でしたが、やがてこれらに12種の動物を当てはめるようになつたのです。それと、時刻や方角を表すものでもあります。例えば1日24時間ですが、それぞれの時間に十二支が当ては

中西会員  
先日道新かわら版で「昭和100年に想う」という記事を見つけたので紹介したいと思えます。札幌冬季五輪は昭和47年なので53年前。「虹と雪のパレード」は今でも歌えます。「この頃は高度経済成長期で勢いがありました。昭和天皇崩御が昭和64年1月で、今から36年前。そして時代は平成に世の中は土地や株の高騰によるバブル経済

です。東西南北にも十二支が当てはめられています。北は子、南は午が当てはめられています。地球の北と南を繋ぐ経線のことを「子午線」と呼ぶのはこの為です。また、太陽が真南の方角にある時間は「正午」と呼びます。干支の組み合わせは60通りあり六十干支と呼びます。これが一年巡ると還暦と還ります。まさに今年が私の年に当たり還暦を迎えます。さて、今年の巳年(きのとみ)の中の42番目の位置の乙巳(きのとみ)です。巳は十干の中で2番目、植物の生長に例えると「種子の殻を突き破り、芽を出す状態」を意味します。巳は一般的には嫌われ者あつかいされがちですが、脱皮を繰り返して成長することや生命力が高いことから再生。復活・長寿の象徴とされ縁起がよい生き物です。巳の性格は、特徴としては探究心と情熱、執念深いとされていますが、恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをするといわれています。「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つこの年、良い年になるかどうかは私たち次第です。人生100年と考えるとまだ60%、やりたいことがたくさんあります。皆さんも一日一日を大切に充実した年になる事を祈念し干支卓話とさせていただきます。



の狂乱で、今思えばヘンな時代でした。その後バブルが崩壊し日本の経済は次第に勢いを失います。阪神淡路大震災は平成7年で昭和70年のことですから、今から30年前、東日本大震災は、平成23年で昭和86年、今から14年前のことになります。当時の津波や原発の被害は本当に悲惨でした。令和元年は昭和94年。翌年に悲慘でした。令和2年からのコロナの闘いが。そして令和7年の今年で昭和百年となりました。

次に私が60年の間で自慢出来る事。感謝したい事を紹介します。

- 1、カタチに残せているもの。
- 2、音江山から見下ろせる夜景の中に、3つの星座を施した「夜景プラネタリウム」を戸外炉(トトロ)の仲間と作れた事。
- 3、ここで仲間との出会いに感謝と尊敬。
- 4、小学生から社会人まで続けたパドミントン。当時臨時職員として働いていた土木現業所の大会ミックスダブルスで道北優勝出来た事。自画自賛。
- 5、昨年、商店街の懸賞で1等賞をゲットした事。引き当ててくれた長谷川さんに感謝。じゃなくてロータリークラブにみなさんに感謝と尊敬の意をお伝えしたかったです。

深川 RC

会長 飛騨野貴広  
幹事 平瀬 文男

会長 エレクト 伊東由紀夫  
副幹事 宮澤孝司  
副会長 木村 喜芳  
会計 廣上 晃士



例会運営委員会

委員長 森 隆江  
副委員長 富 永隆夫

深川 RC

■例会場 ラ・カンパーニュホテル深川  
■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号  
■姉妹クラブ 南海RC (韓国)  
■第2510地区第1グループ  
■URL H <http://mypage.fukanavi.com/rotary/> ■ Mail [fukagawa-RC@club502.jp](mailto:fukagawa-RC@club502.jp)